

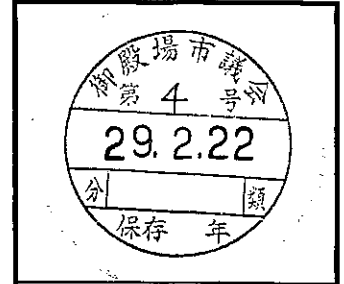
発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

平成29年 2月22日

御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 18番 小林 恵美子



9時25分

発言の種別

- ① 一般質問 (一括質問一括答弁方式 一問一答方式) ※ 選択制
2. 代表質問 3. 緊急質問 4. 質疑 5. 討論

質問事項1 不育症治療助成について

具体的内容 現在、日本の少子化が益々進展する中、当市は「人口の増え続けるまち」というビジョンのもと様々な観点から努力を続けているが、まずは子どもが生まれなければ人口は増えないと考える。県は、不妊治療と併せ、子どもを望む夫婦への支援体制を整えるため、平成29年度当初予算に、妊娠しても流産や死産を繰り返す「不育症」の治療費を一部助成する方針を固めたが、当市としての不育症治療助成に対する考えについて、以下伺う。

質問

- 1 不育症に関する当市の現状、認識について。
- 2 不育症の心のケアも含めた相談体制について。
- 3 当市の不育症に対する公的支援について。

質問事項2

具体的内容

質問

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5